

土壌貯蔵施設（双葉②工区）における 空間線量率の測定地点（月次測定）＜貯蔵中＞



☆：施設の位置



【凡例】

● 空間線量率測定地点

土壤貯蔵施設(双葉②工区)における 空間線量率の測定結果(月次測定)

＜空間線量率＞

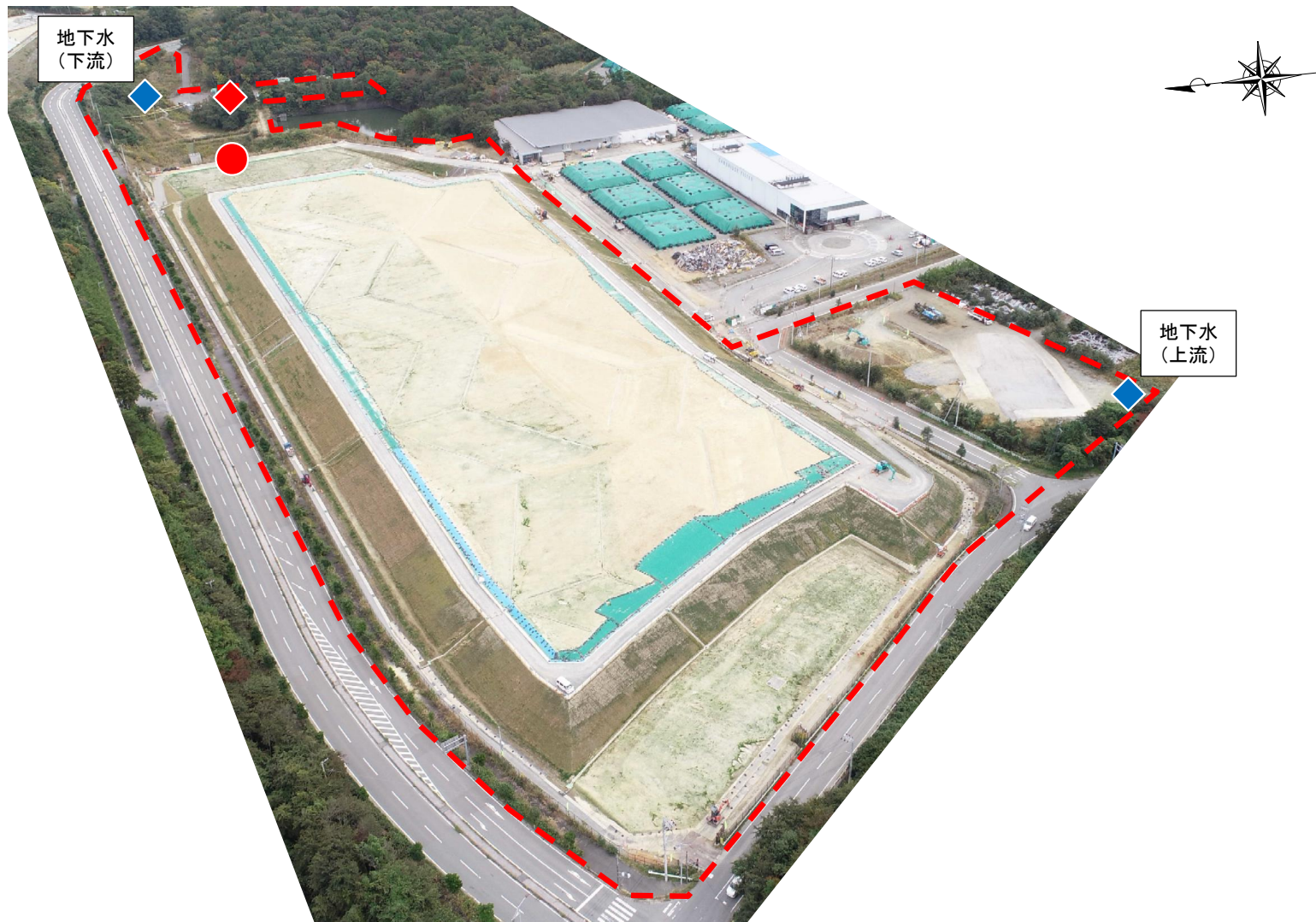
[μ Sv/h]

地点 日付	双葉土壤2-2(1)	双葉土壤2-2(2)	双葉土壤2-2(3)	双葉土壤2-2(4)	双葉土壤2-2(5)
(工事前 2018年3月15日)	2.73	3.20	2.04	2.02	4.53
(貯蔵前 2019年5月13日)	1.91	0.92	1.10	0.96	0.27
2023年3月7日	1.56	0.74	0.75	0.75	0.23

凡例 工事前:施設造成工事開始前 貯蔵前:施設完成後、分別土壤搬入前

土壌貯蔵施設（双葉②工区）における 周辺環境測定地点（月次測定）＜貯蔵中＞①

（4頁参照）



☆：施設の位置



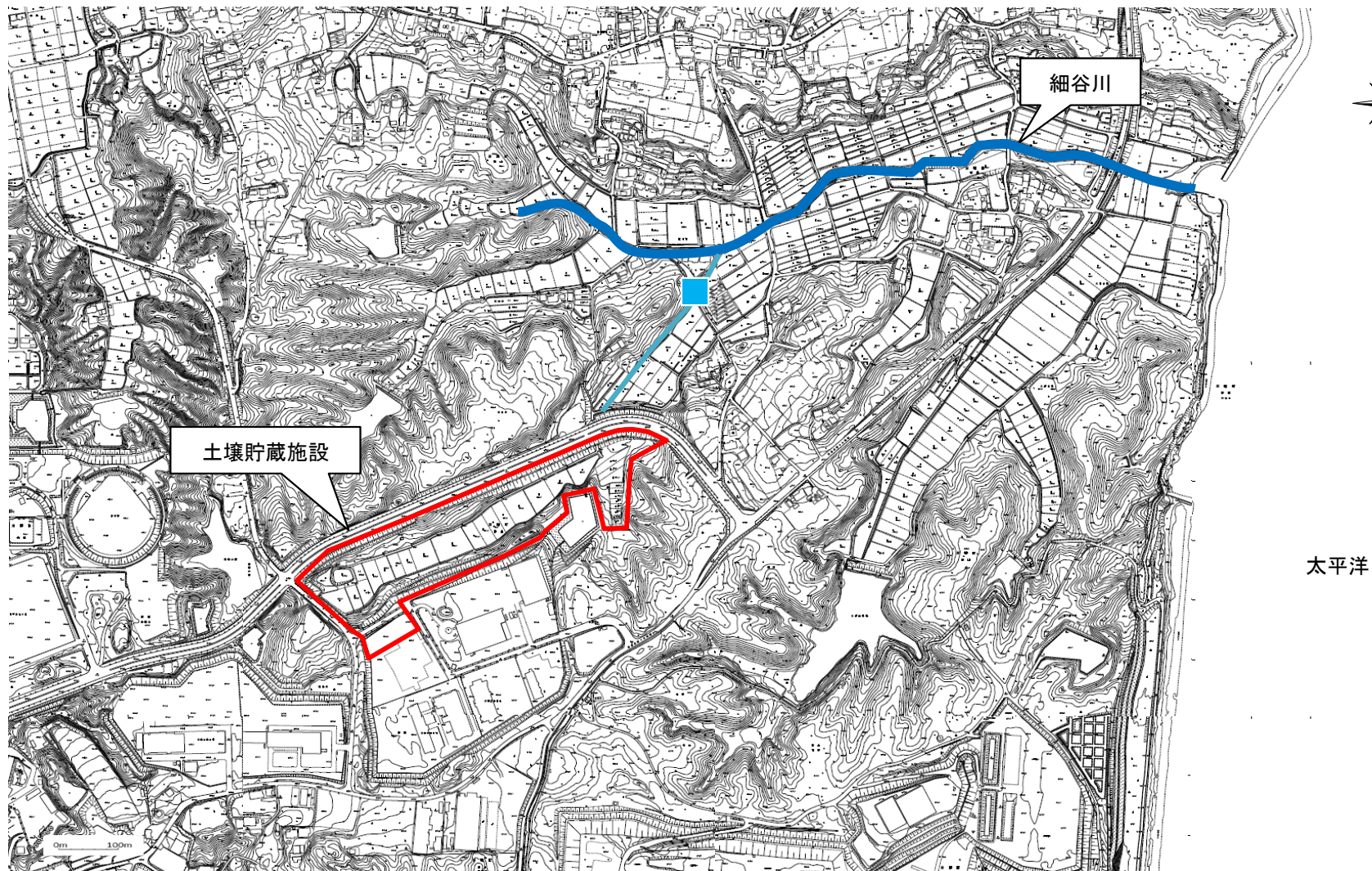
【凡例】

◆：地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度
■：放流先河川の放射能濃度

●：地下水（集排水設備）中の放射能濃度
---：敷地境界線

◆：浸出水処理施設放流水の放射能濃度等

土壌貯蔵施設（双葉②工区）における 周辺環境測定地点（月次測定）＜貯蔵中＞ ②



【凡例】

■ : 河川水観測地点

土壌貯蔵施設（双葉②工区）における 周辺環境測定結果（月次測定）2023年3月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目 測定日	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/5/8 (稼働前)	61
	2023/3/6 (貯蔵中)	48
下流	2019/5/8 (稼働前)	18
	2023/3/6 (貯蔵中)	24

測定地点	測定項目 測定日	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/5/8 (稼働前)	8.0
	2023/3/6 (貯蔵中)	9.6
下流	2019/5/8 (稼働前)	10
	2023/3/6 (貯蔵中)	11

◆地下水（井戸）中の放射能濃度

測定地点	測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND
	2023/3/6 (貯蔵中)	ND	ND
下流	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND
	2023/3/6 (貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/5/21 (稼働前)	ND	ND
2023/3/22 (貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目 測定日	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2023/3/15	7.8	5.2	45	1.2

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2023/3/1	ND	ND
2023/3/8	ND	ND
2023/3/15	ND	ND
2023/3/22	ND	ND
2023/3/29	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2023/3/8 ～2023/3/29	9	0.0	0.0	ND	256.8

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/4/24 (稼働前)	ND	ND
2023/3/6 (貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

土壌貯蔵施設（双葉②工区）における 周辺環境測定結果（月次測定）2023年2月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目 測定日	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/5/8 (稼働前)	61
	2023/2/8 (貯蔵中)	49
下流	2019/5/8 (稼働前)	18
	2023/2/8 (貯蔵中)	21

測定地点	測定項目 測定日	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/5/8 (稼働前)	8.0
	2023/2/8 (貯蔵中)	10
下流	2019/5/8 (稼働前)	10
	2023/2/8 (貯蔵中)	12

◆地下水（井戸）中の放射能濃度

測定地点	測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND
	2023/2/8 (貯蔵中)	ND	ND
下流	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND
	2023/2/8 (貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/5/21 (稼働前)	ND	ND
2023/2/15 (貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目 測定日	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2023/2/15	7.7	4.7	36	4.5

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2023/2/1	ND	ND
2023/2/8	ND	ND
2023/2/15	ND	ND
2023/2/22	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2023/2/1 ～2023/2/24	21	0.0	0.0	ND	580.9

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/4/24 (稼働前)	ND	ND
2023/2/8 (貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

土壌貯蔵施設（双葉②工区）における 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）①

（4頁参照）



★:施設の位置



【凡例】

- | | | |
|--------------------------|----------------------|----------------------|
| ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等、放射能濃度 | ●: 地下水(集排水設備)中の放射能濃度 | ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等 |
| ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量 | ■: 放流先河川の放射能濃度 | ★: 粉じん濃度 |
| ★: 空間線量率(作業環境) | ★: 空気中の放射能濃度 | ★: 表面汚染密度(床) |
| ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界) | ---: 敷地境界線 | |

土壌貯蔵施設（双葉②工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年1月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/5/8	(稼働前)	61
	2023/1/5	(稼働後)	63
下流	2019/5/8	(稼働前)	18
	2023/1/5	(稼働後)	19

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/5/8	(稼働前)	8.0
	2023/1/5	(稼働後)	11
下流	2019/5/8	(稼働前)	10
	2023/1/5	(稼働後)	10

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2023/1/5	(稼働後)	ND	ND
	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND
	2023/1/19	(稼働後)	ND	ND
	2023/1/26	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2023/1/5	(稼働後)	ND	ND
	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND
	2023/1/19	(稼働後)	ND	ND
	2023/1/26	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/5/21	(稼働前)		ND	ND
2023/1/25	(稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2023/1/5	7.7	2	60	3

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2023/1/5	ND	ND
2023/1/12	ND	ND
2023/1/19	ND	ND
2023/1/26	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2023/1/5 ～2023/1/24	4	0.0	0.0	ND	100.4

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2023/1/5	4

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/4/24	(稼働前)	ND	ND
2023/1/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
ダンピングヤード	2023/1/5	(稼働後)	ND
貯蔵エリア	2023/1/5	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
ダンピングヤード	2023/1/5	(稼働後)	0.36
貯蔵エリア	2023/1/5	(稼働後)	0.23

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
ダンピングヤード	2023/1/5	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア	2023/1/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm²)
		測定日		
貯蔵施設境界	①-1	2023/1/5	(稼働後)	ND
	①-2	2023/1/5	(稼働後)	ND
	①-3	2023/1/5	(稼働後)	ND
	①-4	2023/1/5	(稼働後)	ND
ダンピングヤード	床	2023/1/5	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.63 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉②工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年12月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/5/8	(稼働前)	61
	2022/12/13	(稼働後)	53
下流	2019/5/8	(稼働前)	18
	2022/12/13	(稼働後)	21

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/5/8	(稼働前)	8.0
	2022/12/13	(稼働後)	10
下流	2019/5/8	(稼働前)	10
	2022/12/13	(稼働後)	9.0

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/8	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/15	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/22	(稼働後)	ND	ND
下流	2022/12/27	(稼働後)	ND	ND
	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/8	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/15	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/22	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/27	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/5/21	(稼働前)		ND	ND
2022/12/12	(稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
測定日				
2022/12/13	7.7	2	40	2

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2022/12/1	ND	ND
2022/12/8	ND	ND
2022/12/15	ND	ND
2022/12/22	ND	ND
2022/12/27	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2022/12/1 ～2022/12/27	25	0.0	0.0	ND	616.4

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2022/12/13	12

SS基準：60mg/L

浮遊物質質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目		Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2019/4/24	(稼働前)	ND	ND
2022/12/13	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
ダンピングヤード	2022/12/13	(稼働後)	ND
貯蔵エリア	2022/12/13	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
ダンピングヤード	2022/12/13	(稼働後)	0.40
貯蔵エリア	2022/12/13	(稼働後)	0.23

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
ダンピングヤード	2022/12/13	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア	2022/12/13	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm²)
			測定日		
貯蔵施設境界		①-1	2022/12/13	(稼働後)	ND
		①-2	2022/12/13	(稼働後)	ND
		①-3	2022/12/13	(稼働後)	ND
		①-4	2022/12/13	(稼働後)	ND
ダンピングヤード	床		2022/12/13	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.63 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉②工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年11月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/5/8	(稼働前)	61
	2022/11/11	(稼働後)	61
下流	2019/5/8	(稼働前)	18
	2022/11/11	(稼働後)	17

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/5/8	(稼働前)	8.0
	2022/11/11	(稼働後)	10
下流	2019/5/8	(稼働前)	10
	2022/11/11	(稼働後)	8.0

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/10	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/17	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/24	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/10	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/17	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/24	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/5/21	(稼働前)	ND	ND
2022/11/14	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2022/11/11	7.5	4	67	5

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2022/11/3	ND	ND
2022/11/10	ND	ND
2022/11/17	ND	ND
2022/11/24	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2022/11/1 ～2022/11/30	59	0.0	0.0	ND	1605.7

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2022/11/11	6

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2019/4/24	(稼働前) ND	ND
2022/11/11	(稼働後) ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンピングヤード	2022/11/11	(稼働後)	0.2
貯蔵エリア	2022/11/11	(稼働後)	0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンピングヤード	2022/11/11	(稼働後)	0.42
貯蔵エリア	2022/11/11	(稼働後)	0.25

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンピングヤード	2022/11/11	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア	2022/11/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界）

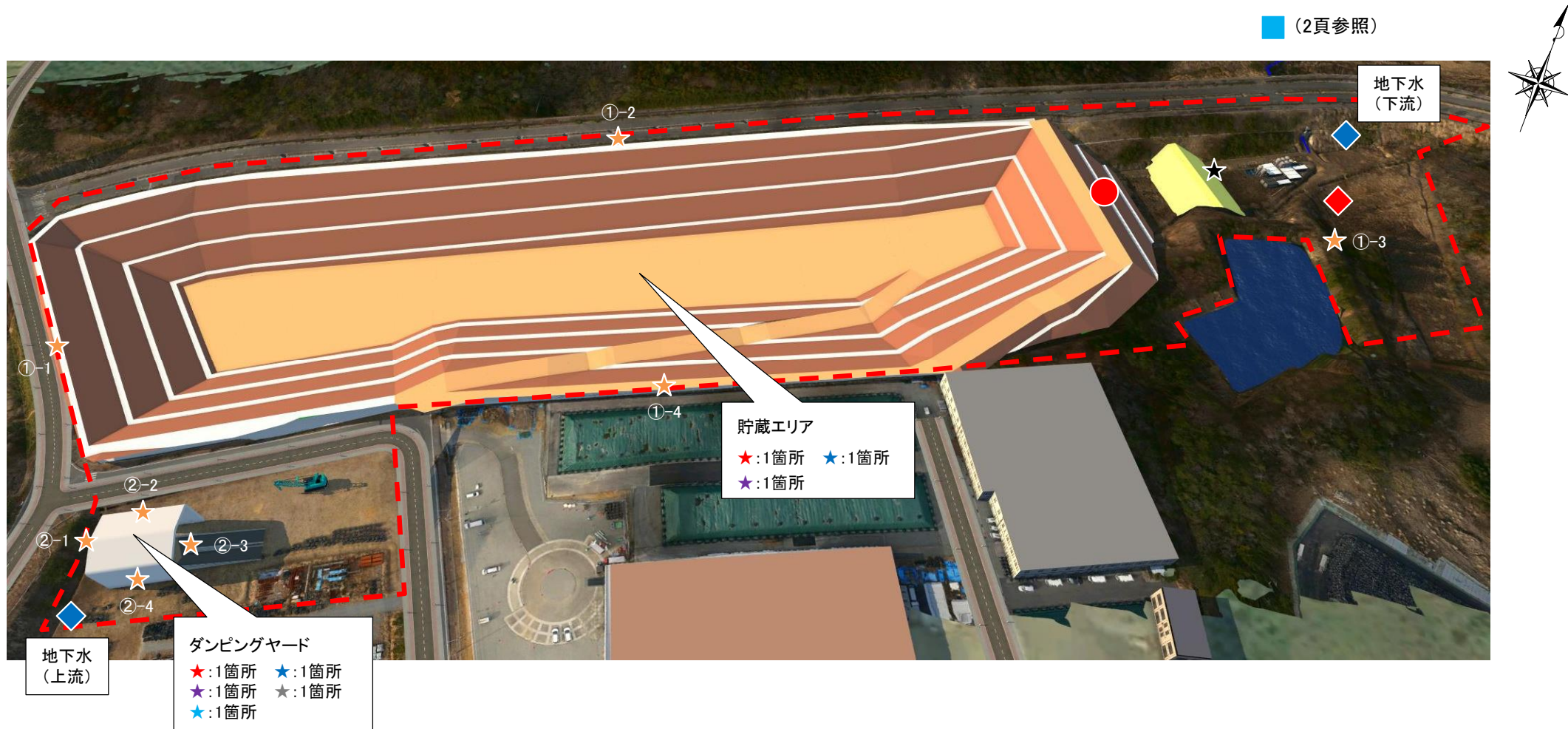
測定地点		測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵施設境界	①-1	2022/11/11	(稼働後)	ND
	①-2	2022/11/11	(稼働後)	ND
	①-3	2022/11/11	(稼働後)	ND
	①-4	2022/11/11	(稼働後)	ND
ダンピングヤード	床	2022/11/11	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.63 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉②工区）における 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）2022年10月



★: 施設の位置



【凡例】

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等、放射能濃度
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(設備)
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- : 敷地境界線

土壌貯蔵施設（双葉②工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年10月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/5/8	(稼働前)	61
	2022/10/3	(稼働後)	81
下流	2019/5/8	(稼働前)	18
	2022/10/3	(稼働後)	22

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/5/8	(稼働前)	8.0
	2022/10/3	(稼働後)	11
下流	2019/5/8	(稼働前)	10
	2022/10/3	(稼働後)	9.0

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/13	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/20	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/27	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/13	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/20	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/27	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/5/21	(稼働前)	ND	ND
2022/10/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日			
2022/10/3	7.6	ND	58	1

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

生物化学的酸素要求量（BOD）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日	
2022/10/6	ND	ND
2022/10/13	ND	ND
2022/10/20	ND	ND
2022/10/27	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2022/10/3 ～2022/10/26	21	0.0	0.0	ND	577.8

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日
2022/10/31	6

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日	
2019/4/24	ND	ND
2022/10/3	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
ダンピングヤード	2022/10/3	(稼働後)	0.1
貯蔵エリア	2022/10/3	(稼働後)	0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
ダンピングヤード	2022/10/3	(稼働後)	0.30
貯蔵エリア	2022/10/3	(稼働後)	0.25

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
ダンピングヤード	2022/10/3	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア	2022/10/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備）

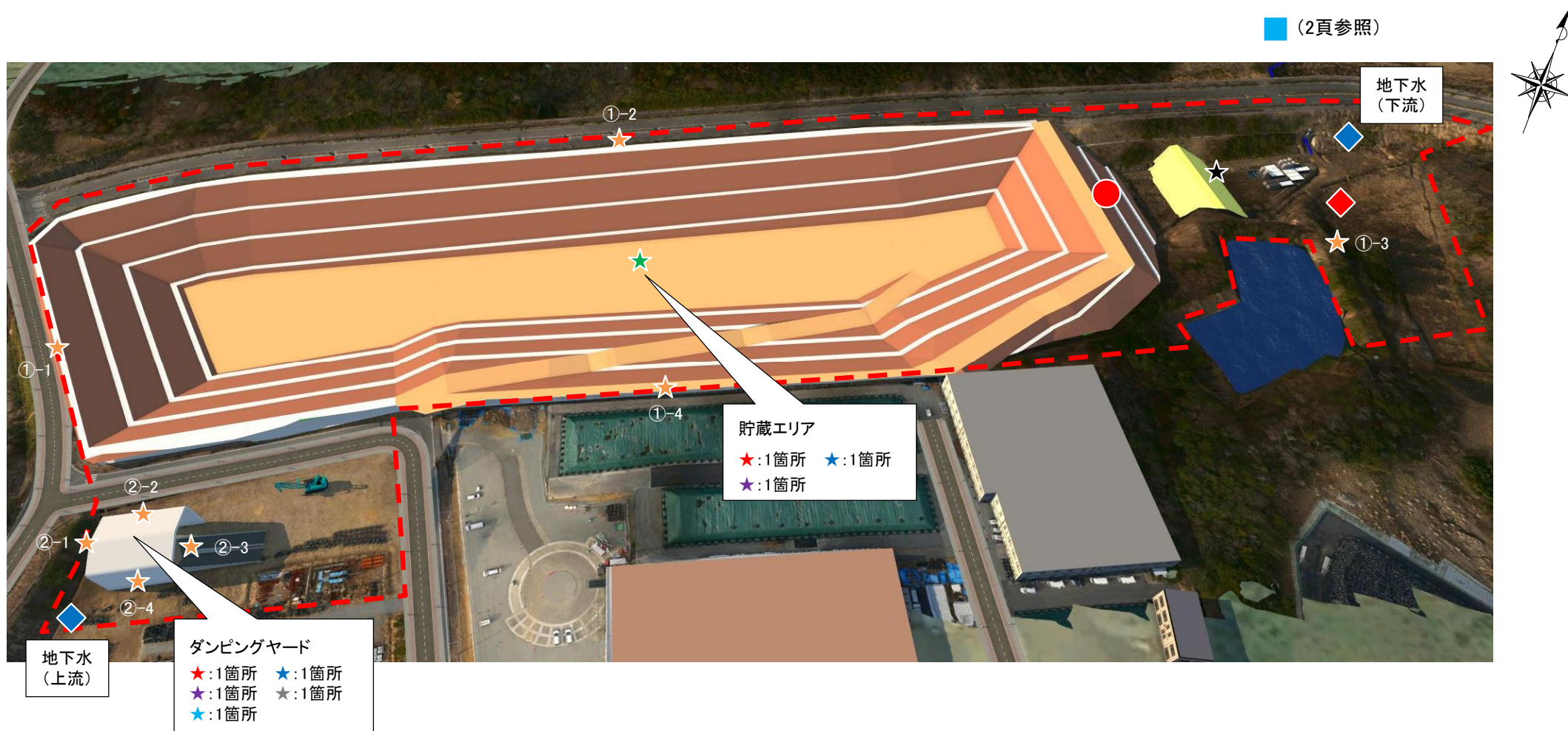
測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵施設境界		①-1	2022/10/3 (稼働後)	ND
		①-2	2022/10/3 (稼働後)	ND
		①-3	2022/10/3 (稼働後)	ND
		①-4	2022/10/3 (稼働後)	ND
ダンピングヤード	壁	②-1	2022/10/3 (稼働後)	ND
		②-2	2022/10/3 (稼働後)	ND
		②-3	2022/10/3 (稼働後)	ND
		②-4	2022/10/3 (稼働後)	ND
	床		2022/10/3 (稼働後)	ND
	設備	トラックホッパー	2022/10/3 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.63 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉②工区）における 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）2022年6月～9月



★: 施設の位置



【凡例】

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等、放射能濃度
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質量
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- : 敷地境界線
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(設備)
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- ★: 表面汚染密度(重機)

土壌貯蔵施設（双葉②工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年9月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/5/8	(稼働前)	61
	2022/9/12	(稼働後)	69
下流	2019/5/8	(稼働前)	18
	2022/9/12	(稼働後)	18

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/5/8	(稼働前)	8.0
	2022/9/12	(稼働後)	10
下流	2019/5/8	(稼働前)	10
	2022/9/12	(稼働後)	8.0

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/8	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/15	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/22	(稼働後)	ND	ND
下流	2022/9/29	(稼働後)	ND	ND
	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/8	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/15	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/22	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/29	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/5/21	(稼働前)		ND	ND
2022/9/12	(稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2022/9/12	7.3	1	58	12

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2022/9/1	ND	ND
2022/9/8	ND	ND
2022/9/15	ND	ND
2022/9/22	ND	ND
2022/9/29	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2022/9/1 ～2022/9/30	30	0.0	0.0	ND	800.1

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2022/9/12	10

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/4/24	(稼働前)	ND	ND
2022/9/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
ダンピングヤード	2022/9/12	(稼働後)	0.2
貯蔵エリア	2022/9/12	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
ダンピングヤード	2022/9/12	(稼働後)	0.30
貯蔵エリア	2022/9/12	(稼働後)	0.25

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
ダンピングヤード	2022/9/12	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア	2022/9/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点			測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵施設境界		①-1	2022/9/12 (稼働後)	ND
		①-2	2022/9/12 (稼働後)	ND
		①-3	2022/9/12 (稼働後)	ND
		①-4	2022/9/12 (稼働後)	ND
ダンピングヤード	壁	②-1	2022/9/12 (稼働後)	ND
		②-2	2022/9/12 (稼働後)	ND
		②-3	2022/9/12 (稼働後)	ND
		②-4	2022/9/12 (稼働後)	ND
	床		2022/9/12 (稼働後)	ND
	設備	トラックホッパー	2022/9/12 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	重機	バックホウ	2022/9/12 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.63 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉②工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年8月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/5/8	(稼働前)	61
	2022/8/1	(稼働後)	85
下流	2019/5/8	(稼働前)	18
	2022/8/1	(稼働後)	20

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/5/8	(稼働前)	8.0
	2022/8/1	(稼働後)	10
下流	2019/5/8	(稼働前)	10
	2022/8/1	(稼働後)	9.0

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/10	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/18	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/25	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/10	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/18	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/25	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/5/21	(稼働前)	ND	ND
2022/8/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
測定日				
2022/8/1	7.3	2	67	8

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2022/8/4	ND	ND
2022/8/10	ND	ND
2022/8/18	ND	ND
2022/8/25	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2022/8/1 ～2022/8/31	31	0.0	0.0	ND	854

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2022/8/1	4

SS基準：60mg/L

浮遊物質質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/4/24	(稼働前)	ND	ND
2022/8/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
ダンピングヤード	2022/8/1	(稼働後)	0.1
貯蔵エリア	2022/8/1	(稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
ダンピングヤード	2022/8/1	(稼働後)	0.26
貯蔵エリア	2022/8/1	(稼働後)	0.24

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
ダンピングヤード	2022/8/1	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア	2022/8/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
			測定日		
貯蔵施設境界		①-1	2022/8/1	(稼働後)	ND
		①-2	2022/8/1	(稼働後)	ND
		①-3	2022/8/1	(稼働後)	ND
		①-4	2022/8/1	(稼働後)	ND
ダンピングヤード	壁	②-1	2022/8/1	(稼働後)	ND
		②-2	2022/8/1	(稼働後)	ND
		②-3	2022/8/1	(稼働後)	ND
		②-4	2022/8/1	(稼働後)	ND
	床		2022/8/1	(稼働後)	ND
			2022/8/1	(稼働後)	ND
	設備	トラックホッパー	2022/8/1	(稼働後)	ND
貯蔵エリア	重機	バックホウ	2022/8/1	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.63 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉②工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年7月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/5/8	(稼働前)	61
	2022/7/12	(稼働後)	99
下流	2019/5/8	(稼働前)	18
	2022/7/12	(稼働後)	19

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/5/8	(稼働前)	8.0
	2022/7/12	(稼働後)	11
下流	2019/5/8	(稼働前)	10
	2022/7/12	(稼働後)	8.0

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/14	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/21	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/28	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/14	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/21	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/28	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/5/21	(稼働前)	ND	ND
2022/7/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日			
2022/7/12	7.1	ND	61	17

pH基準：5.8～8.6、BOD基準：60mg/L、COD管理値：90mg/L、SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日	
2022/7/7	ND	ND
2022/7/14	ND	ND
2022/7/21	ND	ND
2022/7/28	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2022/7/1 ～2022/7/28	35	0.0	0.0	ND	930.6

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日
2022/7/12	6

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/4/24	(稼働前)	ND	ND
2022/7/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
ダンピングヤード	2022/7/12	(稼働後)	ND
貯蔵エリア	2022/7/12	(稼働後)	0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
ダンピングヤード	2022/7/12	(稼働後)	0.29
貯蔵エリア	2022/7/12	(稼働後)	0.34

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
ダンピングヤード	2022/7/12	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア	2022/7/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
			測定日		
貯蔵施設境界		①-1	2022/7/12	(稼働後)	ND
		①-2	2022/7/12	(稼働後)	ND
		①-3	2022/7/12	(稼働後)	ND
		①-4	2022/7/12	(稼働後)	ND
ダンピングヤード	壁	②-1	2022/7/12	(稼働後)	ND
		②-2	2022/7/12	(稼働後)	ND
		②-3	2022/7/12	(稼働後)	ND
		②-4	2022/7/12	(稼働後)	ND
	床		2022/7/12	(稼働後)	ND
		設備	トラックホッパー	2022/7/12	(稼働後)
貯蔵エリア	重機	バックホウ	2022/7/12	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.63 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉②工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年6月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目 測定日	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/5/8 (稼働前)	61
	2022/6/3 (稼働後)	68
下流	2019/5/8 (稼働前)	18
	2022/6/3 (稼働後)	15

測定地点	測定項目 測定日	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/5/8 (稼働前)	8.0
	2022/6/3 (稼働後)	9.0
下流	2019/5/8 (稼働前)	10
	2022/6/3 (稼働後)	8.0

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND
	2022/6/2 (稼働後)	ND	ND
	2022/6/9 (稼働後)	ND	ND
	2022/6/16 (稼働後)	ND	ND
	2022/6/23 (稼働後)	ND	ND
下流	2022/6/30 (稼働後)	ND	ND
	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND
	2022/6/2 (稼働後)	ND	ND
	2022/6/9 (稼働後)	ND	ND
	2022/6/16 (稼働後)	ND	ND
	2022/6/23 (稼働後)	ND	ND
	2022/6/30 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/5/21 (稼働前)	ND	ND
2022/6/3 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目 測定日	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2022/6/3	7.6	4	45	3

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/6/2	ND	ND
2022/6/9	ND	ND
2022/6/16	ND	ND
2022/6/23	ND	ND
2022/6/30	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2022/6/1 ～2022/6/29	84	0.0 0.0	ND	2351.1

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目 測定日	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2022/6/3	26

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/4/24 (稼働前)	ND	ND
2022/6/3 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目 測定日	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンピングヤード	2022/6/3 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	2022/6/3 (稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目 測定日	空間線量率 (μSv/h)
ダンピングヤード	2022/6/3 (稼働後)	0.27
貯蔵エリア	2022/6/3 (稼働後)	0.39

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンピングヤード	2022/6/3 (稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア	2022/6/3 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

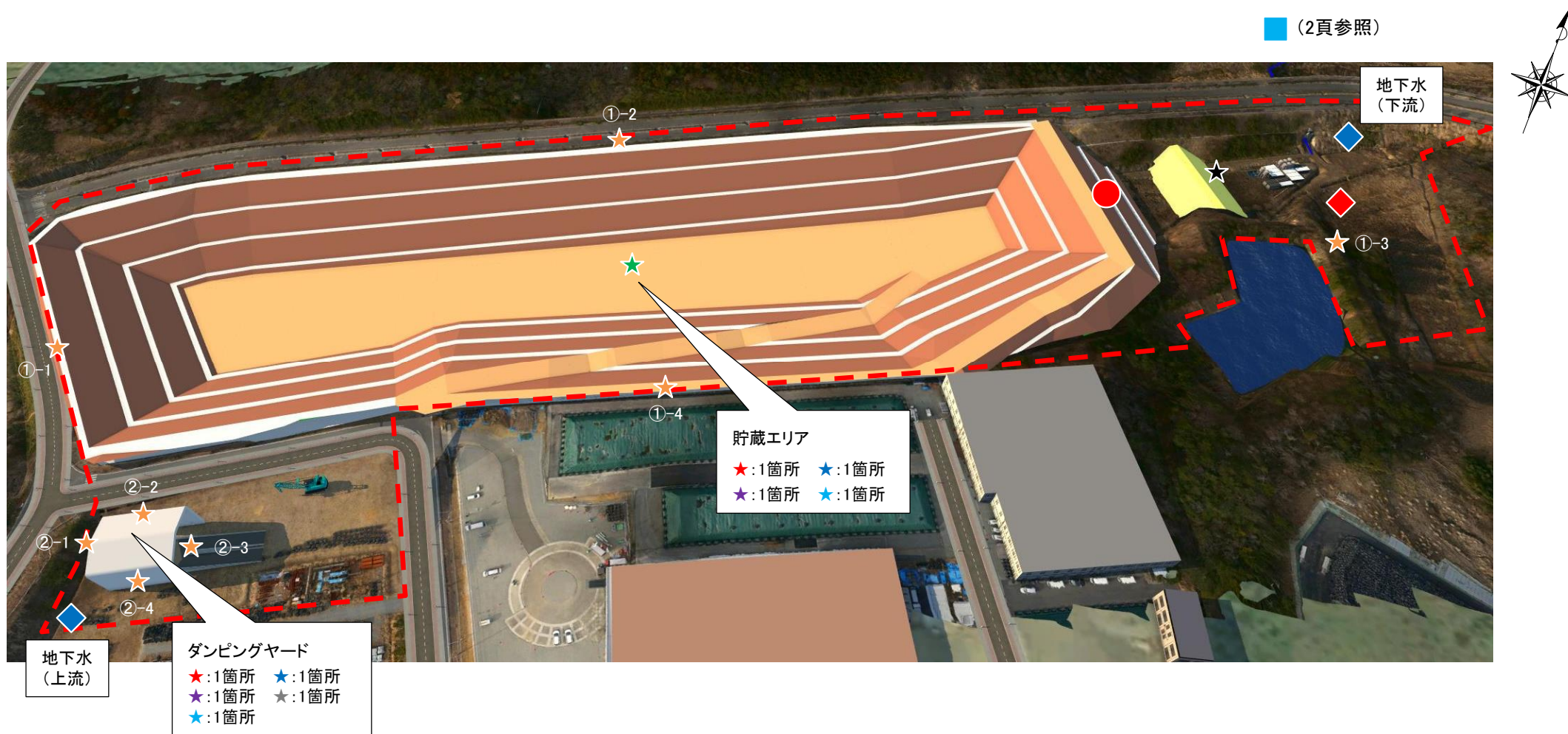
測定地点	測定項目 測定日	表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵施設境界	①-1	2022/6/3 (稼働後) ND
	①-2	2022/6/3 (稼働後) ND
	①-3	2022/6/3 (稼働後) ND
	①-4	2022/6/3 (稼働後) ND
ダンピングヤード	②-1	2022/6/3 (稼働後) ND
	②-2	2022/6/3 (稼働後) ND
	②-3	2022/6/3 (稼働後) ND
	②-4	2022/6/3 (稼働後) ND
	床	2022/6/3 (稼働後) ND
	設備	トラックホッパー 2022/6/3 (稼働後) ND
貯蔵エリア	重機	バックホウ 2022/6/3 (稼働後) ND
		ブルドーザー 2022/6/3 (稼働後) ND

表面汚染密度検出下限値：0.63 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉②工区）における 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）2022年4月、5月



★:施設の位置



【凡例】

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等、放射能濃度
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- : 敷地境界線
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(設備)
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- ★: 表面汚染密度(重機)

土壌貯蔵施設（双葉②工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年5月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/5/8	(稼働前)	61
	2022/5/11	(稼働後)	86
下流	2019/5/8	(稼働前)	18
	2022/5/11	(稼働後)	17

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/5/8	(稼働前)	8.0
	2022/5/11	(稼働後)	10
下流	2019/5/8	(稼働前)	10
	2022/5/11	(稼働後)	16

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/5/6	(稼働後)	ND	ND
	2022/5/12	(稼働後)	ND	ND
	2022/5/19	(稼働後)	ND	ND
	2022/5/26	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/5/6	(稼働後)	ND	ND
	2022/5/12	(稼働後)	ND	ND
	2022/5/19	(稼働後)	ND	ND
	2022/5/26	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/5/21	(稼働前)	ND	ND
2022/5/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2022/5/11	7.4	4	58	13

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2022/5/6	ND	ND
2022/5/12	ND	ND
2022/5/19	ND	ND
2022/5/26	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2022/5/2 ～2022/5/31	67	0.0	0.0	ND	1897.3

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2022/5/11	4

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2019/4/24	(稼働前) ND	ND
2022/5/11	(稼働後) ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンピングヤード	2022/5/11	(稼働後)	ND
貯蔵エリア	2022/5/11	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンピングヤード	2022/5/11	(稼働後)	0.27
貯蔵エリア	2022/5/11	(稼働後)	0.70

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンピングヤード	2022/5/11	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア	2022/5/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵施設境界	①-1	2022/5/11	(稼働後)	ND
	①-2	2022/5/11	(稼働後)	ND
	①-3	2022/5/11	(稼働後)	ND
	①-4	2022/5/11	(稼働後)	ND
ダンピングヤード	壁	②-1	2022/5/11	(稼働後) ND
		②-2	2022/5/11	(稼働後) ND
		②-3	2022/5/11	(稼働後) ND
		②-4	2022/5/11	(稼働後) ND
	床	2022/5/11	(稼働後)	ND
貯蔵エリア	設備	トラックホッパー	2022/5/11	(稼働後) ND
	重機	法面ベルトコンベア	2022/5/11	(稼働後) ND
		バックホウ	2022/5/11	(稼働後) ND
		ブルドーザー	2022/5/11	(稼働後) ND

表面汚染密度検出下限値：0.63 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉②工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年4月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/5/8	(稼働前)	61
	2022/4/7	(稼働後)	73
下流	2019/5/8	(稼働前)	18
	2022/4/7	(稼働後)	15

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/5/8	(稼働前)	8.0
	2022/4/7	(稼働後)	9.0
下流	2019/5/8	(稼働前)	10
	2022/4/7	(稼働後)	8.0

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/4/7	(稼働後)	ND	ND
	2022/4/14	(稼働後)	ND	ND
	2022/4/21	(稼働後)	ND	ND
	2022/4/28	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/4/7	(稼働後)	ND	ND
	2022/4/14	(稼働後)	ND	ND
	2022/4/21	(稼働後)	ND	ND
	2022/4/28	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/5/21	(稼働前)	ND	ND
2022/4/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2022/4/7	7.9	2	37	3

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/4/7		ND	ND
2022/4/14		ND	ND
2022/4/21		ND	ND
2022/4/28		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2022/4/1 ～2022/4/28	60	0.0 0.0	ND	1700

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2022/4/7		5

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/4/24	(稼働前)	ND	ND
2022/4/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンピングヤード	2022/4/7	(稼働後)	0.1
貯蔵エリア	2022/4/7	(稼働後)	0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンピングヤード	2022/4/7	(稼働後)	0.26
貯蔵エリア	2022/4/7	(稼働後)	0.74

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンピングヤード	2022/4/7	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア	2022/4/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵施設境界		①-1	2022/4/7 (稼働後)	ND
		①-2	2022/4/7 (稼働後)	ND
		①-3	2022/4/7 (稼働後)	ND
		①-4	2022/4/7 (稼働後)	ND
ダンピングヤード	壁	②-1	2022/4/7 (稼働後)	ND
		②-2	2022/4/7 (稼働後)	ND
		②-3	2022/4/7 (稼働後)	ND
		②-4	2022/4/7 (稼働後)	ND
	床		2022/4/7 (稼働後)	ND
	設備	トラックホッパー	2022/4/7 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	設備	法面ベルトコンベア	2022/4/7 (稼働後)	ND
	重機	バックホウ	2022/4/7 (稼働後)	ND
		ブルドーザー	2022/4/7 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.63 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²